

# [21A106]

## スポーツパフォーマンス分析入門～ スーパープレーを支える人とテクノロジー～ in 豊洲

### 本講座は対面講座です(豊洲)

#### 講座概要

現在、トップアスリートが高度なパフォーマンスを発揮するためには、コンピューターやさまざまなウェアラブルデバイスといったテクノロジーと、そこから得られるデータの活用が欠かせないものになっています。

そうしたデータ分析や科学的な評価が必要とされている背景としては、人は主観的な判断だけでは誤りを起こす可能性があるために、戦術の判断や選手へのコーチングにおいて、客観的な指標が求められるようになってきたことがあります。

本講座では、サッカーやラグビーなど話題の競技の中で使われているテクノロジーと、そうしたテクノロジーを用いた「スポーツパフォーマンス分析」について、科学的な見地と、そうしたシステムの販売やサポートを通じた体験との両面から解説します。

また、テクノロジーやデータをより効果的に活用するための裏方である、スポーツアナリストという存在やその役割についても紹介します。

高価なシステムを使わなくてもできる簡単な分析の手法や、勘違いや錯覚に関するクイズなどを使いながら、理解を深めていただきます。

この講座を受講することによって、スポーツのライブ観戦やテレビ観戦、またメディアの記事を読む際などに、データやテクノロジーという面からも興味を持っていただけるものと期待しています。

※7月17日(土)に大宮キャンパスで開講する講座と同じ内容です。

本講座は、豊洲キャンパス(江東区)で開催する対面講座です。



#### 講師プロフィール

講師：橋 肇 (橋図書教材)

京都大学大学院 人間・環境学研究科 修士課程修了

1992年 日本放送協会 入局

2000年 有限会社フィットネスアポロ社 入社

2019年 橋図書教材 設立

スポーツパフォーマンス分析に関する商品の営業職として20年間勤務。さまざまなスポーツの現場に分析テクノロジーと活用のノウハウを普及する中で、大学や専門学校での講師も務める。

コーディネータ：石崎聡之 (芝浦工業大学工学部情報工学科教授)

本学ではスポーツ健康学、サッカーなどの学部生を対象とした授業の他、大学院ではスポーツ情報に関する授業を担当。

日本体力医学会、日本体育学会、European College of Sport Scienceに所属している。

日本フットボール学会理事、埼玉県サッカー協会科学委員会委員なども務めている。



#### 講師からのメッセージ

スポーツを裏で支える人やテクノロジーについて知ることで、スポーツ観戦への興味をより深めていただければ幸いです。

#### 申し込みについての確認事項

本講座は対面講座です。新型コロナウイルスの収束が見えない状況ですが、できるかぎりの感染対策を施し、開講する予定です。ただし、感染状況によっては延期、中止とすることもございます。

「2021年度公開講座について」を必ずお読みになってからお申し込みください。

#### 講座データ

会場	豊洲キャンパス
日程	7月10日
曜日	土曜日
時間	13:00～15:00
回数	全1回
受講料	1,500円
定員	30名(先着順)
対象	一般
申込締切	6月20日(日)

#### 関連URL

[https://www.shibaura-it.ac.jp/faculty/engineering/cse/lab/satoshi\\_ishizaki.html](https://www.shibaura-it.ac.jp/faculty/engineering/cse/lab/satoshi_ishizaki.html)

#### お申し込み

